



## 学年マラソン大会 自分への挑戦

6月第3週は、学年マラソンウィークでした。学年ごとに、3日間にわたり開催された大会は、天気にも恵まれた熱戦となりました。

「自分の記録に挑戦しよう」「コツコツ走りぬこう」等の目標をもって、友達の応援や、保護者の方々からの大きな拍手を背に受けながら走りぬいた子どもたち。校庭で転んでも立ち上がり走り続ける姿や、転んだ子に手を差し伸べる優しい姿、歯を食いしばって上り坂を駆け上がる姿、自分のペースで最後まで黙々と走り続ける姿は、強い心の成長を見せて



【風を切って駆け抜ける4年生マラソン大会】  
てくれるようでした。最後まで走りぬいた体験とその達成感は、これからの活動に生きてきます。応援に駆けつけてくださった皆様、ご家庭で励ましてくださった皆様、ありがとうございました。

東日本大震災時の世界中からの支援に感謝し、震災からの復興を伝える五輪

## 2020 東京オリンピック大会（復興五輪）聖火リレー応援

6月16日は、東京オリンピック大会の岩手県聖火リレー第1日目。全校児童が、滝沢ニュータウンでの沿道応援に参加しました。

復興五輪の意味を確かめて出発した子どもたちは、コロナ感染症防止のため、マスク（上のマスクに、五輪マークや思い思いの応援メッセージを描きました。）を着けて、オリンピック公式グッズの扇子を仰ぐなどして応援しました。

本校吹奏楽団の軽快な演奏は、沿道応援に花を添えました。この応援体験は、子どもたちの心に長く残るに違いありません。



【聖火リレー選手を、全校児童が全力応援】



### 孫世代認知症講座

## 2年生「認知症サポーター」になる

6月23日、2年生は「孫世代認知症講座」を受講し「岩手県認知症サポーター」になりました。講座では、認知症の方との接し方を、地域包括センター、キャラバン・メイトの方々の行う劇やクイズ等とおして学びました。

「認知症の方は、行動は忘れてしまうけれど、その時の心は残る。」と教えてもらい、優しい言葉かけや思いやりのある行動について考えた2年生は、これからいろいろな場面で優しさの種をまいてくれることと思います。



【認知症サポーター  
受講カード】

## 5年生 仲間との絆を深めた グリーンキャンプ

5年生は、6月14日・15日の1泊2日「グリーンキャンプ」を行いました。1日目の午前は「鞍掛山登山」。午後からは、岩手山青少年交流の家での「あけびつるクラフト」と「キャンドルの集い」。2日目は、「野外炊事」と「テンチャレピック」を行いました。

2日間を通して、子どもたちの「かがやく目、汗、笑顔」をたくさん見ることができました。子どもたちは、学校の外の世界、自然の中で、心を一つに活動することでさらに大きく成長することができました。

(第5学年通信「切磋琢磨」より)

ここで深めた仲間との絆は、高学年として学校をリードする推進力になります。現在、7月の市内陸上記録会に向けて6年生と協力しながら、集中して練習に励んでいます。



【鞍掛山登山】



【キャンドルの集い】

## うかっこ応援団 第1回「学校教育振興協議会」開催

今年度第1回学校教育振興協議会を、6月22日に開催しました。各学年の授業参観の後、学校運営や地域連携について協議する中で、鶺鴒の子どもたちを大切に思う委員の皆様は、力強く応援いただいていることを改めて感じました。これからも、地域と連携・協力し健全育成を推進していきます。(次のようなご意見をいただきました。)

### 学校の中の子どもたち

- 授業を参観すると、いろいろな子をよくまとめて授業している、子どもたちの将来が楽しみである。
- わかば・あおば学級の子供たちが、生き生き学習している。一人一人を大事にしている、嬉しく思う。
- 鶺鴒はよいところである。これからも、子どもたちと一緒にチャグチャグ馬コ踊りやさんさ踊りをやっていきたい。
- 学校での子どもたちの元気な姿や元気な声にほっとする。みんな楽しく勉強している。
- 140周年記念行事に協力したい。
- 近年、支援の必要な子どもが増えてきている。これからも、子どものために、幼稚園・保育園・小学校・中学校の連携を大切にしたい。
- 日本語学習を支援してくれる地域ボランティアの方がいるといいのではないかな。

### 地域の中の子どもたち

- 鶺鴒の子が大好きである。だからこそ、良いところを大いにほめて、良くないときは、注意して励ましている。
- 地域と子ども会育成会のつながりをもつためにはどうすれば良いか。  
→コロナ禍ではあるが、地域で行事をもち、子どもたちの参加を促してはどうか。  
→ラジオ体操を、お年寄りや子どもたち、その保護者と一緒に行いたい。



### ボランティア募集中

スクールガードの皆様いつもありがとうございます。多くの目で、子どもを見守るため、スクールガードを募集中です。下校時間の「ながら見守り(散歩しながら、草取りしながら等)」の方も、随時受け付けています。

### <<学校連絡先>>

担当 宮野主幹教諭  
電話番号 687-2004

### 子どもの安全

- スクールガードをしていると、立ち止まって「ありがとうございます。」という子どもたちがいて、驚く。とてもいい子どもたちである。
- 安全のため、小学1年生から、横断歩道ではしっかり止まる等の交通ルールを徹底的に教えたい。
- 下校時間帯の子どもの安全見守りをしてほしい。「ながら見守り」を増やしたい。
- 保護者現役世代であるが、子どもが卒業しても続けていきたい。
- スクールガードのいない地区がないようにしたい。
- スクールガードは、不審者対策として始まった。元気な老人の皆さん、一緒にスクールガードを頑張りましょう。